

## ピュア・フィールド<sup>かぜようび</sup>風曜日

～より多くの人にやさしい

ユニバーサルデザインによるホテル～

ピュア・フィールド風曜日では、北海道の大自然の中、年齢や性別、障害の有無にかかわらず、「より多くの人が使やすい」ことを目指して、ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、設計段階から極力バリアを排除し、安心して気持ちよく宿泊できるよう様々な工夫がなされています。

### ピュア・フィールド風曜日の取組

ユニバーサルデザインのプチホテル「ピュア・フィールド風曜日」は、北海道の東部、摩周湖の近くに位置し、客室数15室、収容人数38名と小規模ながら、全館バリアフリー化され、車いす利用者や視覚や聴覚に障害がある人などに配慮した施設は、健常者にも違和感なく使用しやすいものとなっています。

また、施設面だけでなくサービス面についても、いろいろな要望に対応しています。



### 館内のさまざまな配慮点

#### ・パブリックスペース

玄関入口からフロントや客室、ラウンジに至るまで、段差がなく、十分な広さを確保しています。



視覚に障害のある人のための音声誘導装置が、玄関の自動ドア上部に取り付けられており、フロントまで案内することができます。



カウンターは、高さに配慮した作りとなっています。

また、点字の総合案内板も用意されています。



通路幅は187cmあり、車いすのすれ違いが可能です。

また、手すりは使いやすい高さに設置し、内側には点字によるルームナンバーの案内があります。

## 客室

客室は、全室車いすでも回転できるスペースを確保し、ドアは引き戸で幅が広く出入りしやすいつくりとなっています。

また、室内の各種スイッチ、家具の配置や高さにも配慮されています。



ベッドは移動可能となっており、ベッド間へ車いすが入れるスペースを作ることができます。また、介護用ベッドの用意もあります。



車いすからベッドに移動するためのリフトが用意されています。



トイレ・洗面台はゆったりとした広さを確保しています。

## ・共用トイレ/共用風呂



トイレは、使いやすさを優先した形態の異なる設計のものを3箇所を設置しています。

それぞれ十分なスペースを確保し、高さなどにも配慮されています。



車いすに乗ったまま入浴できるシャワーキャリーが設置されています。

## ・その他

施設面だけでなくサービス面でも、いろいろな要望に対応しています。

- ・ 食事は、きざみ食、減塩食、カロリー食などに対応
- ・ 通常車いす2台、アウトドア用車いす4台の貸出し
- ・ 車いす4台収容可能なリフト付きマイクロバスによる空港からの送迎や観光ガイド など



し

## 【連絡先】

問い合わせ先) ピュア・フィールド風曜日

所在地) 〒088-3222 北海道川上郡弟子屈町弟子屈原野 4 1 9 6 4

TEL) 01548 2 7111 FAX) 01548 2 7777